

取扱説明書

このたびは、ハイブリッド・コントローラーオプション、床下浸水センサーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

1.安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

注意 この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害の発生が想定される」内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

- 修理・分解・改造をしないでください。
- 水(純水は除く)以外の用途には使用しないでください。

注意

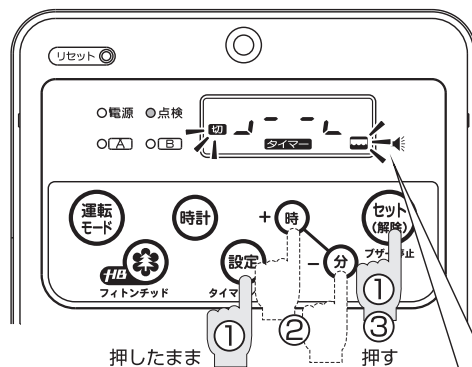
- 電極に油など付着しないようにしてください。
- センサーケーブルを強電回路ケーブルと並走させたり交差させたりしないでください。

次の場所には設置しないでください。

- 水滴が当たる場所
- 振動や衝撃が激しい場所
- 金属片や粉塵が多い場所
- 高温多湿になる場所
- 温度変化が激しい場所
- 電気ノイズが強い場所
- 亜硫酸ガスやアンモニアなど腐食性ガスのある場所

2.製品概要

床下の水漏れしそうな所に設置し、ハイブリッド・コントローラーに接続することで異常(水漏れや床下浸水)時に、ハイブリッド・コントローラーに異常警報(点検LED点灯/ブザー音)し、出力を停止します。※ハイブリッド・コントローラーのバージョンがVer2以下の場合、ブザー機能はありません。



3.ハイブリッド・コントローラーの設定

[初期設定]

(必ず初期設定を行ってください。行わない場合機能が動きません)

①: **設定** ボタンを押したまま **セット(解除)** ボタン※を数回押して床下浸水センサー  の「入」/「切」設定にします。

②: **入** にする場合 + **時** を押します。
切 にする場合 - **分** を押します。


- ▶ 床下浸水センサーを作動させる場合は **入** の設定にします。
- ▶ 床下浸水センサーを作動させない場合は **切** の設定にします。

③: **セット(解除)** ボタンを押して設定を完了します。

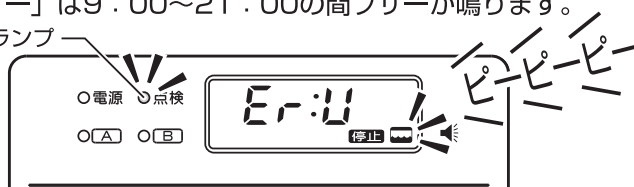
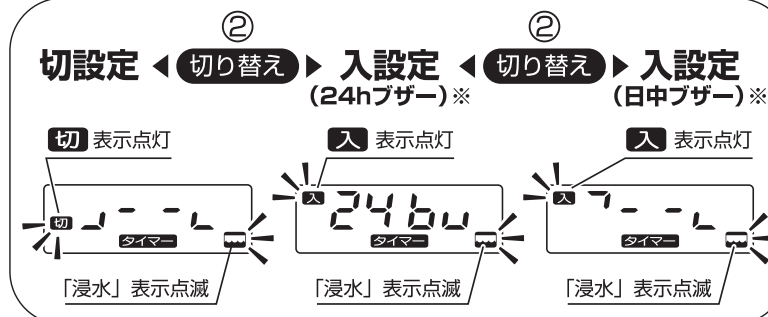
※「24hブザー」は浸水検知時いつでもブザーが鳴ります。「日中ブザー」は9:00~21:00の間ブザーが鳴ります。

※ブザーは検知時と時刻00分時に5分間発音します。(3日間) 点検ランプ


[異常検出時] ハイブリッド・コントローラーの液晶表示

 + **Er:U** が点灯・点検ランプが点滅しブザーが鳴ります。

また、モードが **停止** になり、出力(換気扇)を停止します。



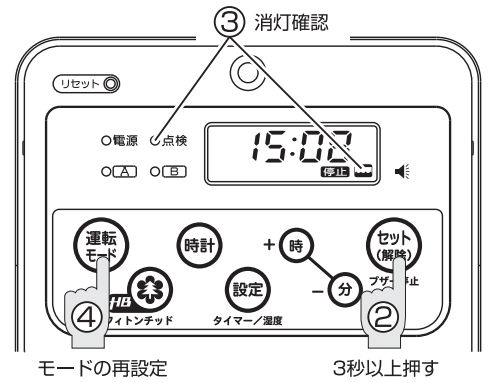
[異常警報の解除手順]

- ①: 解除する前に水漏れなどが解消されているかご確認ください。
- ②: **セット(解除)** ボタンを3秒以上長押ししてください。
- ③: ブザーと液晶表示  及び点検ランプが消灯します。
- ④: 異常警報前のモードに再設定します。

※ブザー音のみ解除する場合はセットボタンを押してください。

注意

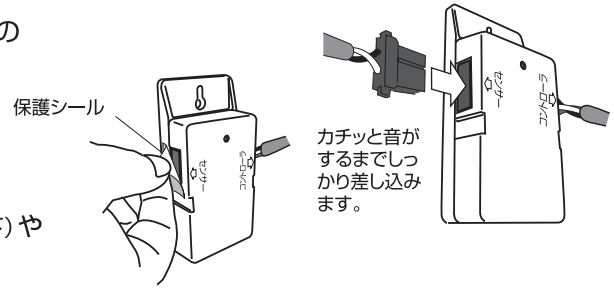
水漏れなど異常が残っている状態で解除しても、再度異常警報をします。水漏れなど異常が残っている状態で解除した場合、配電盤の漏電ブレーカーが作動する場合があります。



4.設置方法

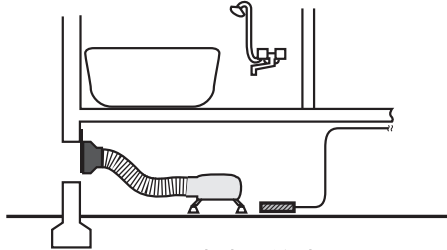
確認: コントローラーの電源配線の電圧側が、コントローラーのスイッチ側になっていることを確認してください。

- ①: ハイブリットセンサーのセンサー端子の保護シールをはがし、床下浸水センサーのコネクタをカチッと音がするまでしっかり差し込みます。
- ②: 床下浸水センサーを水漏れしそうな所(台所・風呂場付近の床下)や換気扇付近に電極を下にして設置します。

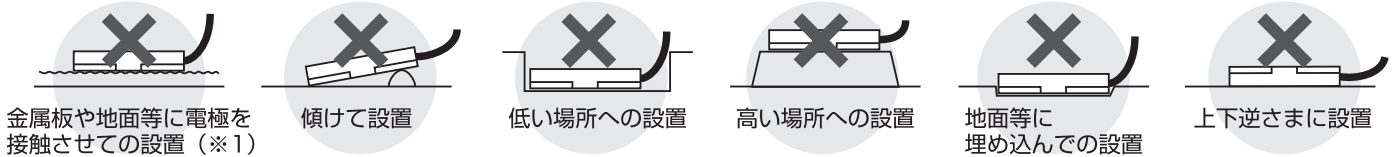


注意

床下浸水センサーが水漏れを検出したあと、水分が蒸発すれば復帰しますが、水の中に導電性・撥水性の汚染物質などが溶解している場合は正常に復帰しない場合があります。



下記の内容に注意して設置してください。検出感度や正常な動作に影響を与えます。



金属板や地面等に電極を接触させての設置 (※1)

傾けて設置

低い場所への設置

高い場所への設置

地面等に埋め込んでの設置

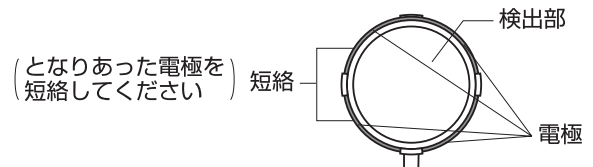
上下逆さまに設置

(※1) 薄いプラ板等を敷いて対処してください。

- ③: 動作確認をする場合は次のような方法があります。

- 1: 電極を短絡させる (右図を参照してください)
- 2: 床下浸水センサーに直接水をかける

(確認後は検出部及び周辺の水分がないことを確認してください。)



5.仕様

使用周囲温度	-10℃ ~ 50℃ (氷結なきこと)	ケーブルの長さ	約 10 m
使用周囲湿度	95 %Rh (結露なきこと)	質 量	約 350 g
検出感度レベル	42 kΩ以下	センサーサイズ	φ48×14 (mm)

6.故障かなと思ったら

現 象	原 因	処 置
水漏れしていないのに異常警報する	導電性のゴミや金属片が付着している	センサーに付着しているものを取り除いてください
	結露している	設置場所を変更してください
	電極が地面に接触している	正しく設置してください (設置方法を参照してください)
水漏れしているのに異常警報しない	油などが付着している	センサーに付着しているものを取り除いてください
	断線している	床下浸水センサーを交換してください